

青森市指定管理者選定評価委員会審査結果

1 対象施設

- (1) 施設名 青森市文化観光交流施設
(2) 所在地 青森市安方一丁目1番1号

2 選定方法

- (1) 選定基準及び配点

項目	選定基準	配点
1 管理運営全般について (35 点)		
a. 管理運営方針	・管理運営方針が施設の設置目的に合致しているか ・市の求めに柔軟に対応できるか	10 点
b. 同種の施設管理業務の実績	・同種の施設管理業務の実績があるか	5 点
c. 地域や関係団体との連携	・ねぶた関係団体や地域文化と十分な連携が図られるか ・具体性があるか	10 点
d. 財務の健全性	・団体の財務状況は良好か	10 点
2 管理について (50 点)		
a. 地元雇用への配慮	・市内在住者の雇用について配慮があるか	5 点
b. 職員等の配置計画	・職員の適正配置がなされているか ・同種の施設管理の経験者はいるか	5 点
c. 職員の雇用・労働条件について	・職員の雇用・労働条件の向上に努めているか	5 点
d. 職員等の研修計画	・職員の育成に方向性があるか ・職員研修の内容及び回数は適切か	5 点
e. 施設管理計画	・管理保守点検業務が適切に行われているか	10 点
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	・的確な対応であるか ・事故防止に向けて取り組んでいるか	5 点
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	・職員への個人情報保護の周知方法が適切か ・具体的な保護策を講じ、内容が適切か	5 点
h. 環境保全、負荷低減への取組	・職員への環境保全の周知方法が適切か ・具体的な取組案があり、内容が適切か	5 点
i. 福祉に関する取組	・障がい者等への対応は適切か ・障がい者の雇用に取り組んでいるか	5 点
3 運営について (40 点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	・平等な利用確保の方針は明確か	5 点
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	・要望を運営に反映する工夫がされているか ・現実的な手法であるか	5 点
c. サービス向上の対策	・利用者に対するサービス向上が見込まれるか ・苦情処理の体制は明確か ・定期的な自己評価を行うか	10 点
d. 来館者を増加させるための PR 及びイベントの実施計画又は自主事業	・利用促進策は具体的であり、実現可能か(d-1:10 点) ・自主事業やリニューアルの実施内容が具体的で、効果が見込めるか(d-2:10 点)	20 点
4 応募団体について (5 点)		
a. 本店の所在地	・市内に本店を有する者であるか (共同企業体の場合は構成員に市内に本店を有する者が含まれているか)	5 点
5 効率性について (35 点)		
収支計画	・提案内容に対する経費の額が妥当であるか ・経費の縮減等に係る方策について工夫されているか	35 点
合計点		165 点

<参考>基本点+経費縮減の配点について {①+ (②×③)}

経費縮減率 (%)	20	15	10	5	0
基本点+経費縮減の配点 {①+ (②×③)}	35	30.63	26.25	21.88	17.5

- ・経費縮減率は最大20%とします。
- ・1%縮減で、基本点に0.875点加算され、最大35点となります。
- ・得点に小数点以下の端数が生じた場合は小数点第3位を四捨五入します。
- ・指定管理料基準額は上限額であることから提案額が指定管理料基準額を上回る場合は失格となります。

○最低基準点について

最低基準点の設定について、業務の質を一定以上に維持する観点から、

- ・選定基準項目のうち「4 応募団体について」及び「5 効率性について」を除き、
 - ・選定基準項目のうち「1-d 財務の健全性」における配点のうち50%に当たる点数と、
 - ・それ以外の選定基準項目をすべて「普通」とした点数
- の合計74点を最低基準点とし、応募者の合計得点がこれに満たない場合は失格となります。

(3) 青森市指定管理者選定評価委員会委員

委員長	太田直樹	企画部次長
副委員長	工藤拓実	総務部次長
委員	沼田郷	青森大学教授
委員	桃野敬	東北税理士会青森支部税理士
委員	白戸高史	福祉部次長
委員	中村敦	農林水産部次長
委員	石村淳	浪岡振興部次長

(4) 青森市指定管理者選定評価委員会開催日 令和6年10月8日(火)

3 応募団体名 公益社団法人青森観光コンベンション協会

4 審査結果

項目		配点	候補者	摘要
1 管理運営全般について (35 点)				
a. 管理運営方針		10 点	7.60 点	文化の保存・伝承を図ることに加え、文化観光振興・地域社会を活性化するための提案あり
b. 同種の施設管理業務の実績		5 点	5.00 点	同施設の管理実績あり モニタリング結果が直近4年良好
c. 地域や関係団体との連携		10 点	8.40 点	青森ねぶた制作者や関係団体との連携について提案あり
d. 財務の健全性		10 点	6.00 点	当期利益が令和3・4年度はマイナス、令和5年度はプラス、利益剰余金が直近3年プラス
2 管理について (50 点)				
a. 地元雇用への配慮		5 点	5.00 点	地元雇用に関する取組提案あり 地元雇用者率 100% (32 名全員市内)
b. 職員等の配置計画		5 点	4.20 点	観光分野に関する経験者の配置等の提案あり
c. 職員の雇用・労働条件について		5 点	4.00 点	基準額に対する人件費割合が高い昇給提案あり
d. 職員等の研修計画		5 点	3.60 点	全職員対象の研修実施提案あり
e. 施設管理計画		10 点	7.60 点	仕様に基づく施設維持管理計画の提案あり
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組		5 点	4.20 点	緊急時対応マニュアル整備済 定期的な巡回・防災訓練等の実施提案あり
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組		5 点	3.20 点	個人情報保護規程整備済 全職員対象の研修実施提案あり
h. 環境保全、負荷低減への取組		5 点	3.40 点	青森市環境方針を研修で周知 環境負荷低減の取組提案あり
i. 福祉に関する取組		5 点	2.60 点	障がい者や高齢者等への対応の取組提案あり 障がい者雇用の取組提案なし
3 運営について (40 点)				
a. 市民の平等な利用を確保するための方針		5 点	4.00 点	公共性・平等性を考慮した告知・受付方法の提案あり
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法		5 点	4.20 点	意見箱の設置等による要望等の把握、反映方法の取組提案あり
c. サービス向上の対策		10 点	7.60 点	利用者への情報発信の取組、苦情対応、外国語の表記や案内実施等の提案あり
d. 来館者を増加させるための PR 及びイベントの実施計画又は自主事業	d-1	10 点	8.00 点	観光関係団体等と連携した旅行会社へのセールスやFAMツアーの受入、一年を通じて多彩なイベント・企画展等の実施提案あり
	d-2	10 点	7.60 点	リニューアルの取組として、5ヶ国語対応 QR コード読取ガイドの充実化、ねぶた案内パネルのデジタル化等の実施提案あり
4 応募団体について (5 点)				
本店の所在地		5 点	5.00 点	市内本店
5 効率性について (35 点)				
収支計画		35 点	27.25 点	
合計点		165 点	128.45 点	
最低基準点		—	96.20 点	

5 指定管理者候補者

- (1) 名 称 公益社団法人青森観光コンベンション協会
- (2) 住 所 青森市新町一丁目2番18号 青森商工会議所会館4F
- (3) 代 表 者 会長 佐藤 健一

6 指定期間 令和7年4月1日 から 令和12年3月31日 まで（5年間）

7 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「応募団体について」及び「効率性について」を除いた点数（96.20点）が最低基準点（74点）以上を獲得していること。